

えむじい静岡

静岡県支部ニュース

No. 49

2008.9.15(月)

編集：全国筋無力症友の会静岡県支部編集委員会

発行：全国筋無力症友の会静岡県支部

はじめに

静岡県支部長 紅野 泉

地球温暖化の影響か、猛暑と異常気象によるヒートアイランド現象で落雷と集中豪雨が頻繁に発生、各地に被害をもたらしている。地震による被害もあり、危険と隣り合わせの日本列島。被害に遭われた方々にはお見舞い申し上げます。

皆様は猛暑を乗り越え初秋をいかがお過ごしでしょうか。北京オリンピックが8月8日夜中国の歴史紹介セレモニーの開会式典が華やかに開催された。

水泳の北島康介選手金メダル2連覇、柔道、レスリング選手等々各種メダルに輝いた。特にソフトボール女子は、伊豆市での最終合宿後に北京入りしての金メダル獲得、



(北京五輪・開会式聖火点灯)

おめでとうございます。準決勝で決勝打を放った西山麗選手の「心臓病を克服し元気に活躍する姿を見てもらい、他の人の励みになれば」との言葉が印象に残った。

また新種目、水泳のオープンウォーター男子10^{キロ}、優勝したマーテン・ファンデルバイデン(オランダ)選手が「白血病を乗り越えて金」「戦略は病気と同じ」と初代王者になったことが新聞報道され、「生きるためにもがいてきた。だからこそ勝てた」と病に打ち勝った経験が2時間近く泳ぎ続ける過酷なレースで生きた。復活できたのは臍帯血(さいたいけつ)移植のおかげだという。「(がん研究に)寄付してくれた人々に感謝したい。彼らの好意がなければ今の自分はない」と同様な闘病生活の人たちに夢と希望を与えてくれた。

皆様の明日が希望につながる、17日間の北京オリンピックが幕を閉じ、アスリートの活躍報道に医療が益々発展することに期待します。

全国筋無力症友の会の皆様の経験が役立つことも認識できたと思います。

皆様のご健勝とご多幸を祈念すると共に、ご支援ご協力お願いいたします。

